

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
音楽専門課程 (2年制)	ピアノ学科	夜・通信	2, 220 時間	80×2= 160時間	
	管弦打楽器学科	夜・通信	3, 495 時間	80×2= 160時間	
	ジャズ・ポピュラー学科	夜・通信	1, 800 時間	80×2= 160時間	
	ヴォーカル学科	夜・通信	2, 055 時間	80×2= 160時間	
	プロミュージシャン学科	夜・通信	3, 210 時間	80×2= 160時間	
	アレンジ・作曲学科	夜・通信	3, 705 時間	80×2= 160時間	
	ミュージカル学科	夜・通信	1, 860 時間	80×2= 160時間	
	ダンス学科	夜・通信	1, 860 時間	80×2= 160時間	
	声優学科	夜・通信	2, 010 時間	80×2= 160時間	
	音響・映像・照明学科	夜・通信	2, 580 時間	80×2= 160時間	
	ミュージックビジネス学科	夜・通信	2, 160 時間	80×2= 160時間	

音楽専門課程 (4年制)	音楽総合アカデミー学 科ヴォーカルコース	夜・ 通信	9, 1 5 2 時間	80×4 = 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科ピアノコース	夜・ 通信	9, 5 7 2 時間	80×4 = 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科電子オルガンコース	夜・ 通信	8, 7 9 2 時間	80×4 = 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科管弦打楽器コース (吹奏楽・マーチング 専攻を除く)	夜・ 通信	9, 5 1 2 時間	80×4 = 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科管弦打楽器コース 吹奏楽・マーチング専 攻	夜・ 通信	9, 5 4 8 時間	80×4 = 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科ジャズ・ポピュラーコース	夜・ 通信	8, 0 1 2 時間	80×4 = 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科アレンジ・作曲コース	夜・ 通信	9, 2 8 7 時間	80×4 = 320時間	
(備考) ピアノ学科は2020年度より募集を停止している。2020年度は2年生のみ在籍。					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

WEBサイトにて公表。教員の実務経験に関するチェック欄あり。
(掲載：<https://www.shobi.ac.jp/about/info/>)

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校法人尚美学園 WEB にて役員名簿を公表している。
<http://www.shobigakuen.ac.jp/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社役員	令和2年4月1日～ 令和6年3月31日	学校運営担当
非常勤	会社役員	令和2年4月1日～ 令和6年3月31日	学校運営担当
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) (ピアノ学科、管弦打楽器学科、ジャズ・ポピュラー学科、ヴォーカル学科、プロミュージシャン学科、アレンジ・作曲学科、ミュージカル学科、ダンス学科、声優学科、音響・映像・照明学科、ミュージックビジネス学科(以上2年制)、音楽総合アカデミー学科(4年制))</p> <p>【作成について】 各授業科目については、学科毎の成績会議を年間2回の期末に実施し、授業内容、試験、成績について確認を行い、毎年度10月に学生による授業評価を実施し、科目担当者へのフィードバックを行っている。 毎年度1月に翌年度の担当科目の依頼および学内統一書式によるシラバス作成を依頼している。シラバスには科目名、担当者名、授業形態、科目概要、毎回の授業計画、期末試験内容、評価の方法などを記載することになっている。</p> <p>【時期について】 2月中に各担当者から提出されたシラバスについて、学科、学務部のチェック・承認を行い、新年度開始に向けてWEBへの公開作業を行っている。</p>	
授業計画書の公表方法	掲載： https://www.shobi.ac.jp/about/info/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 「学務規程」をWEBに掲載し、試験、成績評価、履修、進級・卒業要件について明示している。また、教職員および学生全員に配付する「学生要綱」に「期末試験と成績・評価」「公認追試験・追試験・再試験」「履修認定と進級・卒業」などの細目の解説を掲載し具体的に説明している。</p> <p>(参考) 学生要綱 2020 P7「期末試験と成績・評価」 各クォーター末には、科目毎に小テストや試験などにより学習成果の確認が行われ、これらの結果、出席状況、平常点などを総合して、セメスター毎に成績が算出され、評価が行われます。なお、評価を受けるにはセメスターを基準に3分の2以上の出席をしていること、その学期までの学費を納入していることが必要である。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 成績評価については学生要綱「期末試験と成績・評価」に以下のとおり記載・公表している。</p> <p>(参考) 学生要綱 2020 P7「期末試験と成績・評価」 セメスター毎の成績(評点)は100点満点で算出され、評点に対応した5段階の評価が行われます。</p> <p>評点と評価は以下のように対応し、D評価は不合格となります。 SA=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=60~69点、D=59点以下 成績の通知はセメスター毎に行われ、担任から成績表が配付されます。</p> <p>尚、本学では音楽という分野の特性上、授業成績の順位などを個々の学生には伝えていないが、各科目の担当教員は期末試験報告時に得点分布を報告し、担任、学科は成績管理システム(Campus Plan)にて、学生指導や奨学生の採否の根拠となる学科クラス内の成績分布や個々の学生のGPA・成績順位を把握している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>掲載：学生要綱 2020 P7「期末試験と成績・評価」 https://www.shobi.ac.jp/about/info/ 『授業・履修について』</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 本学は音楽表現、パフォーマンス、エンタテインメント業界で活躍するプロフェッショナルを育成し、社会に貢献するとともに自分らしい生き方を確立することを目的とする。</p> <p>上記教育の方針については「智と愛」という建学の精神とともに、入学時に配付する学科毎の在学の手引きである「STUDENT HANDBOOK」巻頭に共通記載され、卒業および進級の認定については、全学共通に配付される学生要綱に明記し公表している。</p> <p>(参考1) 学生要綱 2020 P8「履修認定と進級・卒業」 SA、A、B、Cの評価を得た科目は、履修が認定されます。必修科目、選択必修科目のうち履修を必要とする数の科目に合格することで、次学年への進級、あるいは卒業が認定されます。</p> <p>(参考2) 学生要綱 2020 P8「履修認定と進級・卒業」 また、進級には所定の科目の3分の2以上の履修が必要です。これに満たない場合は(中略)留年となり、全科目を再度履修しなければなりません。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>掲載：STUDENT HANDBOOK 2020 巻頭、学生要綱 2020 P8「履修認定と進級・卒業」 https://www.shobi.ac.jp/about/info/ 『授業・履修について』</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人尚美学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.shobigakuen.ac.jp/
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ピアノ学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類 (2年のみ)				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	単位時間 /単位	2,160 単位時間 /単位	315 単位時間 /単位	単位時間 /単位	120 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	8人	1人	2人	18人	20人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
5人 (100%)	3人 (60.0%)	1人 (20.0%)	1人 (20.0%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、ピアノ個人教室、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室、音楽・エンタテインメント関連企業 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			

<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>ヤマハ音楽能力検定(ピアノ演奏グレード/指導グレード)、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15人	3人	20.0%
<p>中途退学の主な理由)</p> <p>健康上の理由、進路変更、経済的理由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	管弦打楽器学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	(管弦打楽器専攻) 1,725 (吹奏楽マーチング専攻) 1,755 単位時間/単位	300 単位時間/単位	2,850 単位時間/単位	315 単位時間/単位	単位時間/単位	120 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
160人	94人	4人	4人	52人	56人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
46人 (100%)	23人 (50.0%)	8人 (17.4%)	15人 (32.6%)
(主な就職、業界等) 演奏家、公務員音楽隊、楽団員、指導者(吹奏楽、マーチング、音楽教室、教員)、作編曲家、音楽・エンタテインメント関連企業等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			

<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>日本マーチングバンド協会指導員2・3級ライセンス、吹奏楽検定2・3級、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
100人	5人	5.0%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>健康上の理由、進路変更、経済的理由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養		音楽専門課程	ジャズ・ポピュラー 学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 1,800 単位時間/単位		開設している授業の種類				
	昼			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼			120 単位時間/単位	1,830 単位時間/単位	495 単位時間/単位	単位時間/単位	120 単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人		43人	9人	2人	18人	20人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
23人 (100%)	5人 (21.7%)	5人 (21.7%)	13人 (56.5%)
（主な就職、業界等）7プレイヤー（事務所所属、フリーランス）、テーマパーク、講師（楽器店、音楽教室、フリー）、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） 学内開催オーディション（企業招聘）キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
40人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ヴォーカル学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	60 単位時間/7単位	2,220 単位時間/7単位	675 単位時間/7単位	120 単位時間/7単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
140人	102人	8人	3人	20人	23人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
20人 (100%)	0人 (0.0%)	4人 (20.0%)	16人 (80.0%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、講師(楽器店、音楽教室、フリー)、劇団、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)、就職講座、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
82人	17人	20.7%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養		音楽専門課程	プロミュージシャン 学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 1, 740 単位時間/単位		開設している授業の種類				
	昼			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼			330 単位時間/単位	3,240 単位時間/単位	180 単位時間/単位	単位時間/単位	120 単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
200人		183人	11人	3人	34人	37人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
55人 (100%)	2人 (3.6%)	11人 (20.0%)	42人 (76.4%)
（主な就職、業界等） プレイヤー（事務所所属、フリーランス）、講師（楽器店、音楽教室、フリー）、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） 学内開催オーディション（企業招聘）、就職講座、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許 (備考) (任意記載事項)
--

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
143人	14人	9.8%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	アレンジ・作曲学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,755 単位時間/単位	135 単位時間/単位	3,450 単位時間/単位	315 単位時間/単位	120 単位時間/単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		150人	42人	3人	31人	34人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
54人 (100%)	10人 (18.5%)	14人 (25.9%)	30人 (55.6%)
(主な就職、業界等) 作曲家・編曲家・プレイヤー(就職、事務所所属、フリーランス)、映像制作関連企業、音楽・エンタテインメント関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)、就職講座、キャリアカウンセリング、応募書類作			

成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、学内企業説明会等
(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
120人	17人	14.2%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ミュージカル学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,770 単位時間/単位	単位時間 /単位	2,130 単位時間 /単位	315 単位時間 /単位	単位時間 /単位	120 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	66人	1人	2人	13人	15人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
41人 (100%)	1人 (2.4%)	19人 (46.3%)	21人 (51.2%)
（主な就職、業界等） 劇団、商業演劇、テーマパーク、音楽・エンタテインメント関連企業、舞台制作関連企業、音楽系ショップ、音楽教室、ダンス教室、 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） 学内開催オーディション（企業招聘）、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、マナー・コミュニケーション講座、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) 運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
85人	9人	10.6%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ダンス学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	単位時間 /単位	2,370 単位時間 /単位	315 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	44人	0人	2人	10人	12人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、 修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の 定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就 業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校 カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
23人 (100%)	0人 (0%)	1人 (4.3%)	22人 (95.7%)
ダンサー(事務所所属、テーマパーク、フリーランス)、音楽・エンタテインメント関 連企業、舞台制作関連企業、音楽系ショップ、ダンス教室、 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面 接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、マナー・コミュ ニケーション講座、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) 運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
46人	3人	6.5%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	声優学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,770 単位時間/単位	単位時間 /単位	2,400 単位時間 /単位	315 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120人	61人	1人	2人	15人	17人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
32人 (100%)	0人 (0%)	3人 (9.4%)	29人 (90.6%)
(主な就職、業界等) 声優、俳優、劇団、養成所、音楽・エンタテインメント関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、マナー・コミュニケーション講座、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) 運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
67人	7人	10.4%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音響・映像・照明学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	1,095 単位時間/単位	2,160 単位時間/単位	360 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
220人	232人	4人	3人	19人	22人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
87人 (100%)	3人 (3.4%)	65人 (74.7%)	19人 (21.8%)
(主な就職、業界等) 映像関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽・エンタテインメント関連企業 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、メールによる希望分野の求人情報配信、応募書類作成指導、面接練習、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>舞台機構調整技能検定、舞台テレビジョン照明技術者認定試験、ProTools 検定、ドローン操縦、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
189人	12人	6.3%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>健康上の理由、進路変更、経済的理由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	ミュージックビジネス学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	300 単位時間/単位	1,860 単位時間/単位	270 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
160人	168人	7人	4人	17人	21人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
57人 (100%)	1人 (1.8%)	50人 (87.7%)	6人 (10.5%)
(主な就職、業界等) 音楽・エンタテインメント関連企業、映像関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許 (備考) (任意記載事項)
--

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
153人	15人	9.8%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー学 科ヴォーカルコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3, 437 単位時間/単位	2,280 単位時間/単位	6,180 単位時間/単位	900 単位時間/単位	332 単位時間/単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
220人(学科)	5人	0人	2人	20人	22人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (-%)	0人 (-%)	0人 (-%)	0人 (-%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、講師(楽器店、音楽教室、フリー)、劇団、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許 (備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
4人	2人	50.0%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	音楽総合アカデミー 学科ピアノコース		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3, 437 単位時間/単位	2,280 単位時間/単位	6,600 単位時間/単位	900 単位時間/単位	単位時間/単位	332 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人(学科)	14人	3人	2人	20人	22人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
3人 (100%)	0人 (0%)	3人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、ピアノ個人教室、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室、音楽・エンタテインメント関連企業 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>ヤマハ音楽能力検定(ピアノ演奏グレード/指導グレード)、ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許</p> <p>(備考) (任意記載事項)</p>
--

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
10人	3人	30.0%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>健康上の理由、進路変更、経済的理由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科電子オルガンコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,437 単位時間/単位	2,280 時間/単位	5,820 単位	900 時間/単位	単位時間 /単位	332 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人(学科)	7人	1人	2人	20人	22人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
3人 (100%)	0人 (0%)	1人 (33.3%)	2人 (66.7%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、エレクトーン個人教室、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室、音楽・エンタテインメント関連企業 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、校内企業説明会等			

<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>ヤマハ音楽能力検定(エレクトーン演奏グレード/指導グレード)、ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
13人	4人	30.8%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>健康上の理由、進路変更、経済的理由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科管弦打楽器コース (吹奏楽・マーチング専攻以外)		○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,437 単位時間/単位	2,280 単位時間/単位	4,560 単位	2,880 単位時間/単位	単位時間/単位	332 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人(学科)	49人	0人	2人	20人	22人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
16人 (100%)	5人 (31.3%)	2人 (12.5%)	9人 (56.3%)
(主な就職、業界等) 演奏家、公務員音楽隊、楽団員、指導者(吹奏楽、マーチング、音楽教室、教員)、作曲家、音楽・エンタテインメント関連企業等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			

<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>日本マーチングバンド協会指導員2・3級ライセンス、吹奏楽検定2・3級、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
46人	2人	4.3%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>健康上の理由、進路変更、経済的理由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科管弦打楽器コース (吹奏楽・マーチング専攻)		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,437 単位時間/単位	2,520 単位時間/単位	6,270 単位	900 単位時間/単位	単位時間/単位	398 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人(学科)	0人	0人	2人	20人	22人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (-%)	0人 (-%)	0人 (-%)	0人 (-%)
(主な就職、業界等) 公務員音楽隊、楽団員、指導者(吹奏楽、マーチング、音楽教室、教員)、演奏家、作曲家、音楽・エンタテインメント関連企業等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			

<p>(就職指導内容)</p> <p>キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>日本マーチングバンド協会指導員2・3級ライセンス、吹奏楽検定2・3級、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科 ジャズ・ポピュラーコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3, 437 単位時間/単位	2,280 時間/単位	4,680 単位時間/単位	1,260 時間/単位	332 単位時間/単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人(学科)	16人	3人	2人	20人	22人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
6人 (100%)	0人 (0%)	0人 (0%)	6人 (100%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、テーマパーク、講師(楽器店、音楽教室、フリー)、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許 (備考) (任意記載事項)
--

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17人	4人	23.5%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科 アレンジ・作曲コース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3, 4 4 7 単位時間/単位	2, 175 単位時間/単位	5, 160 単位時間/単位	2, 160 単位時間/単位	単位時間/単位	332 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人(学科)	35人	16人	2人	20人	22人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
5人 (100%)	0人 (0%)	2人 (40.0%)	3人 (60.0%)
（主な就職、業界等） 作曲家・編曲家・プレイヤー（就職、事務所所属、フリーランス）、映像制作関連企業、音楽・エンタテインメント関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） 学内開催オーディション（企業招聘）キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許 (備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
24人	3人	12.5%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
管弦打楽器学科 (2年制)	200,000 円	890,000 円	470,000 円	
ジャズ・ポピュラー学科 (2年制)	200,000 円	890,000 円	470,000 円	
ヴォーカル学科 (2年制)	200,000 円	820,000 円	370,000 円	
プロミュージシャン学科 (2年制)	200,000 円	820,000 円	370,000 円	
アレンジ・作曲学科 (2年制)	200,000 円	890,000 円	420,000 円	
ミュージカル学科 (2年制)	200,000 円	850,000 円	420,000 円	
ダンス学科 (2年制)	200,000 円	800,000 円	420,000 円	
声優学科 (2年制)	200,000 円	810,000 円	410,000 円	
音響・映像・照明学科 (2年制)	200,000 円	810,000 円	460,000 円	
ミュージックビジネス学科 (2年制)	200,000 円	810,000 円	410,000 円	
音楽総合アカデミー学科 (4年制)	200,000 円	800,000 円	390,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校WEBサイトで公開している (掲載： https://www.shobi.ac.jp/about/info/)		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 本学で行われた前年度の教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえ、学校関係者としてのそれぞれの知見を活かした評価を行い、その結果を学校長に報告する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
元公立中学校長	令和2年4月1日～令和3年3月31日	本学卒業生
元公立中学校長	令和2年4月1日～令和3年3月31日	本学卒業生
楽器店レスナー	令和2年4月1日～令和3年3月31日	本学卒業生
後援会役員	令和2年4月1日～令和3年3月31日	本学在校生の保護者
後援会役員	令和2年4月1日～令和3年3月31日	本学在校生の保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校WEBサイトで公開している。 (掲載： https://www.shobi.ac.jp/about/info/)		
第三者による学校評価(任意記載事項)		